

2021年度の保険事故・保険金支払の状況

日本貿易保険（NEXI）

1. 2021年度の概要

「保険事故の状況」

お客様からご提出頂いた「損失等発生通知」に基づく保険事故の発生額は1,153億円となりました。コロナ禍による保険事故が急増した前年度と比べると、非常危険は半減しましたが、信用危険は大型案件の事故もあり大幅に増加しました。コロナ禍が続く中、2022年2月末には、ロシアによるウクライナ侵攻の影響を受けた保険事故も発生しました。

「保険金支払の状況」

NEXI創設（2001年度）以来二番目に大きな支払額となる612億円をお支払いしました。主な案件としては、非常危険では、前年度にコロナ禍に起因し事故となった海外投資保険の複数の資源案件に対して、信用危険では、貿易代金貸付保険の大型案件を含む複数の融資案件に対して、保険金を支払いました。

2. 保険事故発生と保険金支払の実績

(1) リスク別（非常危険／信用危険別）

（単位：百万円）

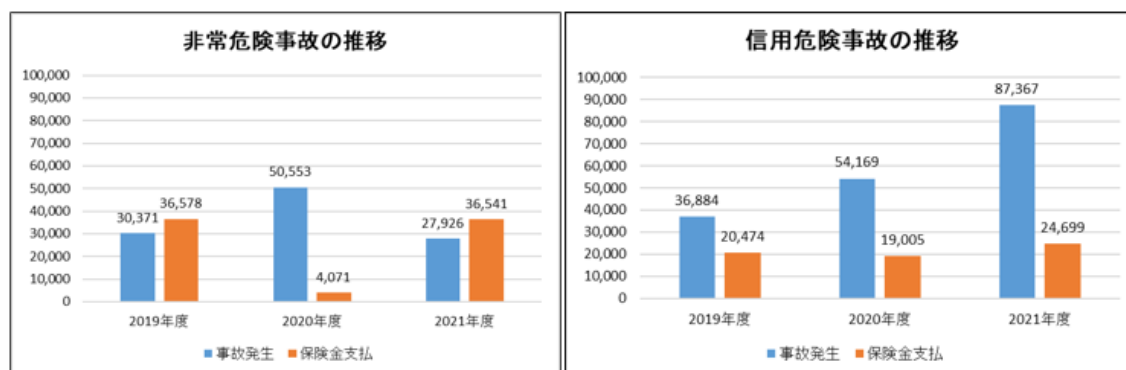
区分	危険区分	2019年度	2020年度	2021年度	前年度同期比 増減率
事故 発生 (注1)	非常危険	30,371	50,553	27,926	▲44.8%
	信用危険	36,884	54,169	87,367	61.3%
	金額合計	67,255	104,721	115,293	10.1%
	件数合計	238	263	185	▲29.7%
保険金 支払 (注2)	非常危険	36,578	4,071	36,541	797.6%
	信用危険	20,474	19,005	24,699	30.0%
	金額合計	57,052	23,076	61,241	165.4%
	件数合計	79	85	42	▲50.6%

注：*事故発生は、2021年度に発生した損失等発生通知を集計したものです。

*保険金支払は、各年度に支払ったもので、過年度に受理した損失等発生通知案件を含みます。

*計数は単位未満を四捨五入しているため、各計数の合計が内数の合計に一致しないことがあります。

<2019年度～2021年度の事故発生・保険金支払金額の推移>

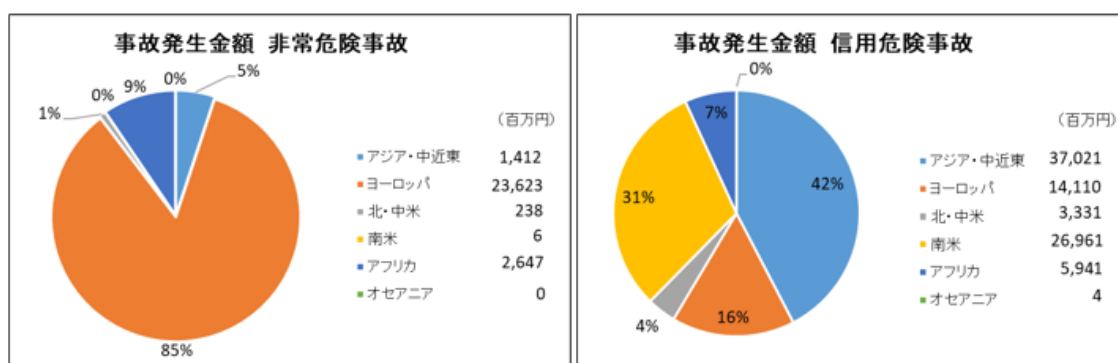


(2) 地域別

< 2021年度の地域別実績 >

(単位：百万円)

地域	事故発生金額		保険金支払金額	
	非常危険	信用危険	非常危険	信用危険
アジア・中近東	1,412	37,021	285	5,812
ヨーロッパ	23,623	14,110	-	3,022
北・中米	238	3,331	237	353
南米	6	26,961	4,302	10,551
アフリカ	2,647	5,941	31,717	4,903
オセアニア	-	4	-	4
合計	27,926	87,367	36,541	24,646



①事故発生

非常危険は、金額ベースではヨーロッパが約8割を占めていますが、ほとんどがロシア・ウクライナに関連する取引で2022年3月に発生しました。

信用危険は、世界中で発生していますが、アジア・中近東が4割、南米が3割、ヨーロッパが1割強と、三つの地域で約8割を占めました。

②保険金支払

非常危険は、アフリカで317億円、南米で43億円の保険金をお支払いしました。

信用危険は、南米が106億円、アフリカが49億円、アジア・中近東が58億円、ヨーロッパが30億円の保険金をお支払いしました。

(3) 事故発生時の保険種別（短期、中長期）

① 非常危険

保険種		包括区分	金額(百万円)	構成比
短期	貿易一般保険	企業総合	2,062	7.4%
		技術提供等	79	0.3%
		組合	3,101	11.1%
		個別	432	1.5%
	限度額設定型保険		4	0.0%
	簡易通知型包括保険		137	0.5%
	中小企業・農林水産業保険		27	0.1%
	輸出手形保険		38	0.1%
日系企業取引信用保険		219	0.8%	
中長期	貿易代金貸付保険		2,169	7.8%
	海外投資保険		19,657	70.4%
	海外事業資金貸付保険		-	-
合計			27,926	100.0%

非常危険の事故では、コロナ禍の影響による保険事故として、貿易代金貸付保険で 22 億円が、ロシア・ウクライナ情勢の影響により 2022 年 3 月に発生した保険事故として、海外投資保険で 197 億円の損失発生が通知されました。

② 信用危険

保険種		包括区分	金額(百万円)	構成比
短期	貿易一般保険	企業総合	2,838	3.2%
		技術提供等	217	0.2%
		組合	919	1.1%
		個別	1,145	1.3%
	限度額設定型保険		2,921	3.3%
	簡易通知型包括保険		1,267	1.5%
	中小企業・農林水産業保険		49	0.1%
	輸出手形保険		176	0.2%
日系企業取引信用保険		1,016	1.2%	
中長期	貿易代金貸付保険		5,838	6.7%
	海外投資保険		0	0.0%
	海外事業資金貸付保険		8,594	9.8%
	再保険（受再）		62,387	71.4%
合計			87,367	100.0%

信用危険の事故では、再保険で全体の 7 割を占める 624 億円の損失発生が通知されました。また、海外事業資金貸付保険で 86 億円、貿易代金貸付保険で 58 億円、限度額設定型保険で 29 億円、企業総合保険で 28 億円等の損失発生が通知されました。事故発生事由は「履行遅滞」が太宗を占めました。

おわりに

ここ数年、新型コロナウイルス、ミャンマークーデター、ロシアのウクライナ侵攻など毎年のように非常事由が発生しています。2021年度の保険事故の発生金額においては、非常危険は前年度の反動で半減となりましたが、信用危険は世界情勢の影響を受け大幅な増加となりました。

支払保険金額は、前年度に発生した事故案件を複数支払ったこともあり、非常危険及び信用危険ともに大幅に増加しました。

保険事故の件数推移からは、新型コロナウイルスの影響は次第に落ち着いてきているように思われましたが、2022年3月末には中国上海でロックダウンが実施され、経済活動に大きな影響が出ており、まだまだ「収束した」とは言えない状況です。

さらに、2022年3月以降、ロシアのウクライナ侵攻の影響を受けた保険事故が通知され続けており、現時点で保険金支払に至っている案件もあります。

このように、世界規模で非常危険や信用危険のリスクが増大している状況の中、貿易保険に期待される役割はますます高まっています。

お客様におかれましては、日頃から、バイヤーや取引の状況変化にご留意いただくとともに事故発生時には損失の防止や軽減にご協力いただいております。感謝申し上げます。

万一、お客様のお取引において保険事故が発生しましたら、下記までご相談ください。

また、保険事故や保険金請求の各種手続きについて、ご質問やご不明な点等がありましたら、遠慮なくお問合せくださいますよう、よろしく願いいたします。

問合せ先： 日本貿易保険(NEXI) 債権業務部 査定グループ
TEL:0120-673-094(フリーダイヤル)

以上